

# 筑後ネットワーク田園都市圏構想の推進について

1 構想の策定 平成15年3月

## 2 筑後地域の特性

筑後地域は、筑後川や矢部川などの河川や有明海あるいは耳納山麓などの豊かな自然や柳川市の川下り、八女市・うきは市の伝統的建造物群など豊富な観光資源に恵まれ、大川のインテリアや八女の伝統工芸など特色ある地場産業が発達している。また、大牟田地域における大牟田エコタウンを中心とした環境・リサイクル産業や、久留米を中心としたバイオテクノロジー産業など地域の特性を活かした産業づくりが進められている。

## 3 構想の目指すもの

人口や都市機能が集積した大都市一極集中型ではなく、文化や教育、医療、産業などの都市機能をバランスよく有し、それぞれが道路や情報インフラにより相互に連携・補完し合うネットワーク型のゆとりある面的な広がりを持った広域都市づくりを進める。それにより、質の高い豊かな生活を送ることができる田園都市圏を形成し、地域の活性化を図る。

## 4 構想の目標像

「個性を繋ぎ”豊かさ”と”ゆとり”から活力を創造するネットワーク都市圏」

## 5 構想の推進主体

筑後田園都市推進評議会

(会長 福岡県知事 平成16年5月設置。県と筑後地域12市町で構成)

※12市町 (大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、みやま市、大刀洗町、大木町、広川町)

※筑後地域の概要(令和2年国勢調査)

面積	1293.8k m <sup>2</sup>
人口	794,007人
市町村数	12市町 (9市3町)

## 6 リーディングプロジェクト

筑後ネットワーク田園都市圏構想の具現化に向けて、筑後田園都市推進評議会においてリーディングプロジェクトの実施計画を決定の上、平成17年度から市町村と協働して実施している。

(現在実施中のプロジェクト)

- ・スポーツを活用した地域振興プロジェクト
- ・筑後の観光魅力発信プロジェクト
- ・ちくご子どもキャンパス